

## 伊藤誠

### ITO Makoto

1955 愛知県生まれ

1983 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻彫刻コース修了

1993 Asian Cultural Council助成金によりTriangle Artists' Workshopに参加（ニューヨーク州パインプレインズ、アメリカ）

1996 文化庁派遣芸術家在外研修員としてアイルランドに滞在

現在 武蔵野美術大学造形学部教授

#### 個展

2017 「10話」双ギャラリー（東京）

2015 ガレリアフィナルテ（愛知）

2014 ギャラリー白（大阪）

2013 「知らない場所」双ギャラリー（東京）

2013 表参道画廊（東京）

2012 ガレリアフィナルテ（愛知）

2011 島田画廊（東京）

2010 ギャラリー白（大阪）

2009 村松画廊（東京）

2009 ガレリアフェナルテ（愛知）

2007 「彼方」島田画廊（東京）

2007 アリカ・アートサイト（東京）

2007 ガレリアフェナルテ（愛知）

2006 ギャラリー白（大阪）

2006 村松画廊（東京）

2005 桜花諸林（長野）

2005 「PATH Sculpture & Drawing」ギャラリーほそかわ（大阪）

2004 「青空」（開廊20周年展）島田画廊（東京）

2004 ギャラリーアルファ（愛知）

2004 ガレリアフェナルテ（愛知）

2003 村松画廊（東京）

2003 ギャラリー白（大阪）

2003 「遠足」ギャラリーほそかわ（大阪）

2002 「- Jelly -」双ギャラリー（東京）

2002 「手品」島田画廊（東京）

2001 ガレリアフィナルテ（愛知）

2001 ギャラリー白（大阪）

2000 ガレリアキマイラ（東京）

1999 「品」双ギャラリー（東京）

1999 「新作展」島田画廊（東京）

1999 ガレリアフィナルテ（愛知）

1998 「四角のイルカ」双ギャラリー（東京）

1998 村松画廊（東京）

1996 桜華書林（長野）

1995 ギャラリー白（大阪）

- 1995 「頭の家」双ギャラリー（東京）  
1994 ヒルサイドギャラリー／アートフロントギャラリー展示室（東京）  
1994 ギャラリーaM（東京）  
1994 「音楽のような建築」島田画廊（東京）  
1993 村松画廊（東京）  
1992 「さまざまな眠り」双ギャラリー（東京）  
1991 「新作展」島田画廊（東京）  
1990 かわさきIBM市民文化ギャラリー（神奈川）  
1989 「RIDGE」エスエズギャラリー（東京）  
1988 ときわ画廊（東京）  
1986 ときわ画廊（東京）  
1985 秋山画廊（東京）  
1984 ギャラリーマロニエ（京都）  
1983 お茶の水画廊（東京）  
1982 画廊パレルゴン（東京）

## グループ展

- 2017 「ベパクラ展」See Saw gallery+hibit（愛知）  
2015 「引込線 2015」旧所沢市立第2学校給食センター（埼玉）  
2015 「ペコちゃん展」平塚市美術館（神奈川）  
2014 「複々線」現代HEIGHTS Gallery DEN（東京）  
2014 「静物／彫刻」オブジェと置物の間にギャラリーsol（東京）  
2014 「予告篇」双ギャラリー（東京）  
2013 「引込線 2013」旧所沢市立第2学校給食センター（埼玉）  
2013 「ET IN ARCADIA EGO 墓は語るか—彫刻と呼ばれる、隠された場所」武蔵野美術大学美術館（東京）  
2013 「GARDENS」神奈川県民ホールギャラリー（神奈川）  
2012 「ART田の島39展」田の島39（新城市）、ギャラリーサンセリテ（豊橋）、アートフォルム田町サロン（浜松）、双ギャラリー（東京）  
2012 「音・色・かたちのポリフォニー展vol.IV」スタジオSK（東京）  
2011 「所沢ビエンナーレ「引込線」2011」所沢市生涯学習推進センター、旧所沢市立第2学校給食センター（埼玉）  
2010 「発見1（SOH GALLERY K3／東京）創造」双ギャラリー（東京）  
2009 「第1回所沢ビエンナーレ美術展—引込線—」西武鉄道旧所沢車両工場（埼玉）  
2009 「自然哲学としての芸術原理／6作家の連続個展と共通展示」東京アートミュージアム（東京）  
2008 「所沢ビエンナーレ・プレ美術展—引込線—」西武鉄道旧所沢車両工場（埼玉）  
2008 「Drawings—考える手」名古屋市民ギャラリー矢田（愛知）  
2007 「彫刻くドローイングⅡ」ギャラリーほそかわ（大阪）  
2006 「スキノデリクー彫刻の表層」東京藝術大学美術館陳列館（東京）  
2004 「Straight no chaser」人形町エキジビットスペースVisions（東京）  
2002 「Small Object」双ギャラリー（東京）  
2002 「ファンデナゴヤ美術展2002—仲介者たち」名古屋市民ギャラリー（愛知）  
2001 「ヴァイブレーション—結びあう知覚」宇都宮美術館（栃木）  
2001 「さまざまな眼117—伊藤誠・満江英典展」かわさきIBM市民文化ギャラリー（神奈川）

- 2001 「DOMANI・明日2001」安田火災東郷青児美術館（東京）
- 2000 「ART TODAY 2000—伊藤誠・川島清・鷺見和紀郎展」セゾン現代美術館（長野）
- 2000 「ART TODAY 2000,PREVIEW—伊藤誠・川島清・鷺見和紀郎展」セゾンアートプログラムギャラリー（東京）
- 2000 「越後妻有アートトリエンナーレ2000」（新潟）
- 2000 「Small Works」双ギャラリー（東京）
- 1999 「Publications - Edition Works」プラザ・ギャラリー（東京）
- 1988 「青木野枝・伊藤誠展」ギャラリー白（大阪）
- 1996 「SCALE & SPACE vol.4 casting iron」ノブギャラリー（岡崎）
- 1996 「真面目なサーカス」双ギャラリー（東京）
- 1996 「日の出の森を見た作家達」ギャラリー21+葉（東京）
- 1995 「小品展—彫刻」ギャラリー白（大阪）
- 1996 「カリグラフィー展」双ギャラリー（東京）
- 1995 「視ることのアレゴリー—1995絵画彫刻の現在」セゾン美術館（東京）
- 1995 「現代美術の場と空間—やわらかく、重く」埼玉県立近代美術館（埼玉）
- 1995 「名古屋コンテンポラリーアートフェア」名古屋市民ギャラリー（愛知）
- 1995 「ミニサイズのエキジビション」双ギャラリー（東京）
- 1994 「1994・秋・Muramatsu - 伊藤誠・川島清・川俣正展」村松画廊（東京）
- 1994 「ミニサイズのエキジビション」双ギャラリー（東京）
- 1993 「ミニサイズのエキジビション」双ギャラリー（東京）
- 1993 「3つの拮抗する耳—伊藤誠・多田正美・山田恵子展」SOKOギャラリー新木場（東京）
- 1993 「トライアングル・アーティスト・ワークショップ」パイン・ブレインズ（ニューヨーク）
- 1992 「現代美術への視点—形象のはざまに」東京国立近代美術館（東京）、国立国際美術館（大阪）
- 1992 「現代作家立体小品展—壁・VI」ワコール銀座アートスペース（東京）、ギャラリーマロニエ（京都）
- 1992 「賢者の石—伊藤誠・祐成政徳・多田正美展」双ギャラリー（東京）
- 1992 「ミニサイズのエキジビション」双ギャラリー（東京）
- 1992 「未来のクロニクル PartIII」メモリーズギャラリー（愛知）
- 1991 「茲—伊藤誠・祐成政徳展」双ギャラリー（東京）
- 1991 「授受—伊藤誠・祐成政徳展」双ギャラリー（東京）
- 1991 「非在の生成—東京展」ギャラリー古川（東京）
- 1991 「'91 今日の視線・空間—非在の生成」アートスペース砺波（富山）
- 1991 「Growing From」横浜市民ギャラリー（横浜）
- 1991 「INSIDE EYE」東京銀座アートセンター（東京）、京都アートセンター（京都）
- 1991 「ねりまの美術'91—彫刻の現在」練馬区美術館（東京）
- 1991 「現代作家立体小品展—壁・V」ワコール銀座アートスペース（東京）、ギャラリーマロニエ（京都）
- 1991 「1991・冬・Muramatsu」村松画廊（東京）
- 1990 「伊藤誠・笠原たけし・諸如蘭展」東京画廊（東京）
- 1990 「オープン記念展 Part.2」ギャラリー古川（東京）
- 1989 「SPIRAL - TAKE ART COLLECTION」スパイラル（東京）
- 1989 「'89 Omiya Messe Art Exhibition HEXAGON」大宮西武（埼玉）
- 1989 「Art Scene '89—現代美術作家9人展」金鳳堂画廊（東京）
- 1989 「伊藤誠・佐川晃司・中村一美展」村松画廊（東京）
- 1988 「第24回今日の作家展—多極の動態展」横浜市民ギャラリー（神奈川）

- 1988 「臨界芸術—'88年の位相展」 村松画廊（東京）  
1988 「存在と身体感覚の交錯—伊藤誠・山口泰宏展」 ギャラリーαM（東京）  
1987 「伊藤誠・大島彰展」 スペース遊（東京）  
1987 「わたしのミニミニ美術館—空間を造形しよう展」 練馬区美術館（東京）  
1987 「8人による小品展」 スペース遊（東京）  
1985 「山口の現代美術III—迂回のパッサージュII」 山口県立美術館（山口）  
1984 「迂回のパッサージュ」 淡路町画廊（東京）  
1984 「現代美術の現在—内面化される構造2」 東京セントラル美術館（東京）  
1983 「第19回今日の作家展—内面化される構造」 横浜市民ギャラリー（神奈川）  
1982 「現代美術の最前線」 画廊パレルゴン（東京）

### レジデンスプログラム

- 1993 Triangle Artists' Workshop（ニューヨーク）  
1997 Europos Parkas（リトアニア）

### パブリック・コレクション／他

- 東京国立近代美術館  
東京都立荒川工業高等学校  
東京都港区高浜運河沿緑地  
東京国際フォーラム7F  
越後妻有アートトリエンナーレ2000  
宇都宮市立美術館  
千葉市立美術館  
ファーレ立川アート計画（東京）  
松阪コミュニティ文化センター（三重）  
ティアラこうとう（東京）  
阪神西梅田ビル ハービス大阪（大阪）  
福島共同開発ビル ラグザ大阪（大阪）  
三輪運輸株式会社本社ビル（兵庫）  
HAT神戸 脇の浜（兵庫）  
サッポロドーム・アートグローブ（北海道）  
川崎医療福祉大学（岡山）  
武田製薬湘南研究所（神奈川）  
名古屋市美術館（愛知）

### 受賞

- 2005 第16回公益信託タカシマヤ文化基金「タカシマヤ美術賞」